

日立労働基準監督署長が全国安全週間に合わせて 建設業の安全パトロールを実施！

令和5年7月3日



↑現場確認を行う様子



↑安全訓話を行う狩野署長（中央）

石川工事課長（左）、狩野署長（中央）、槇枝所長（右）

日立労働基準監督署（署長 狩野直美）は、令和5年7月3日に日立市の「（仮称）J X金属株式会社日立北工場新築工事」（施工：（仮称）J X金属株式会社日立北工場新築工事共同企業体）において全国安全週間に係る建設業の安全パトロールを実施しました。

足場上での作業においては、要求性能墜落制止用器具を着用して作業が行われていたほか、通路の各所には転倒防止措置が講じられていました。

また、作業者の体調管理として現場入場時に入場時刻の記録とともに体温が表示される機器や製氷機等が設置されていたほか、電光掲示板等を活用して熱中症危険度合の周知や各工程における安全対策等についての注意喚起が行われていました。

狩野署長は安全訓話にて、重機との接触防止措置や、墜落制止用器具の点検の必要性、熱中症予防のための作業員同士での声掛けの重要性等について改めて呼びかけました。

令和5年度の全国安全週間は

「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」

のスローガンの下に令和5年7月1日から同月7日まで実施されます。

労働災害防止のため事業者・労働者が一丸となって基本ルールを徹底していけるよう時間的・人力的に余裕のある業務体制の構築をよろしく願います。

日立労働基準監督署 第三方面

TEL：0294-88-3980